

令和2年度使用中学校用教科用図書採択結果等について

採択地区名 豊田

種目	発行者	採 択 理 由
国 語	東書	<p>巻頭の各単元の学習のねらいや学習の進め方の提示により、1年間の学びに対して視覚的に見通しや目的をもつことができるようになっている。また、言語活動の充実についても学習指導要領に示された活動例が網羅されている。特に、「書くこと」では、16の学習材が設定されており、螺旋的な学びができるようになっている。加えて、巻末には資料編が示され、「話すこと・聞くこと」及び「書くこと」に係る基礎的・基本的な事項及び目的に応じた読書に関連する事項並びに学習用語が示され、既習事項を振り返ることができるようになっている。</p>
書 写	東書	<p>写真や絵、図により視覚的に姿勢や筆記用具の持ち方等の基礎・基本の定着が図れるようになっている。内容の構成についても、いずれも硬質と毛質を関連付けて学ぶようになっている。各学習における「ポイント」が示されているため、生徒が留意すべき点を明確にしながら書写を行えるようになっている。</p> <p>また、書写を生活に活かす単元では、手紙や荷物の送り状はもちろんのこと、願書、ノートの書き方等生徒の生活に密着した課題の設定が見られる。A B版で幅が広く、手本の外に注釈が示されているため、書写をする時に注釈が邪魔にならない。また、運筆を擬音で説明する等の工夫も見られる。加えて、人名漢字表も示され、日常生活において参考にすることができる。</p>
社 会 (地理的分野)	東書	<p>我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を育てるための工夫として、領土をめぐる問題等に関する記載がされている。また、1単位時間は見開き2ページとし、タイトルの近くに「学習課題」を明確に示すと共に、キャラクターが吹き出しで問いかけをしながら学習活動を促す工夫をしている。興味・関心を喚起する導入資料、学習のめあてが分かる「学習課題」、学習内容を整理する「確認」まで構造化されており、基礎的・基本的な内容を確実に定着させるための工夫がされている。</p> <p>また、小学校における既習事項の確認や他分野を意識した構成となっており、小中9年間の学習を系統的に進めることを意識した編集となっている。また、掲載写真や地図が最も多く、作業的・体験的な学習も充実している。</p>

種 目	発行者	採 択 理 由
社 会 (歴史的分野)	東書	<p>キャラクターを使うなど、生徒に興味関心を喚起させ、1 単位時間を見開き 2 ページとして学習課題とまとめを必ず示し、重要語句は太ゴシックなどで表示するなど、基礎的・基本的な内容の確実な定着を図る工夫がされている。</p> <p>1 単位時間を見開き 2 ページとし、興味関心を喚起する導入資料、学習のめあてが分かる「学習課題」、学習内容を整理する「確認」まで構造化してまとめられており、基礎基本の確実な定着が図れる工夫がされている。</p> <p>また、教科横断的な学習として扱える特設ページも豊富で充実している。そして、資料や図が大きく、その数も精選されており、時代区分ごとの統一感を持たせた色調や写真・資料も学習効果を高める紙面構成となっている。さらに、見開きの右ページの下にある「確認」コーナーや章末のまとめでは、学習した内容を箇条書きや年表・新聞形式で表現させるなど多様性が認められ、思考力・判断力・表現力育成の基盤となる言語活動の充実にも十分に対応しており、総合的にバランスのとれた教科書である。</p>
社 会 (公民的分野)	東書	<p>1 単位時間を見開き 2 ページとし、興味・関心を喚起する導入資料、学習のめあてが分かる「学習課題」、学習内容を整理する「確認」で構造化してまとめられており、基礎的・基本的な知識の確実な定着が図れる工夫がされている。</p> <p>また、分野関連マークを配置し、他分野との関連や既習事項との関連が図られている。さらに学びやすい内容構成となっており、配列・分量とも適切である。そして、資料や図が大きく、その数も精選されており、単元ごとに統一感を持たせた色調や落ち着いたきのある紙面構成や、用語解説など、全体的に学習者への細かな配慮がなされている。さらに、1 単位時間のまとめや章末には、手立てを示し説明活動を中心として学習活動を振り返らせる工夫がされている。さらに、主体的に学習に取り組むための作業的・体験的な学習も多彩である。</p>
地 図	帝国	<p>見開きを使うなど、国の全体像や地域間のつながりを意識したレイアウトが施されている。例えば「大阪府とそのまわり」では、近畿地方中央をページ中心に配置する場合、大阪市や神戸市あたりにページの境目がくる。中心的な都市間のつながりを意識し、あえてページ境目を明石市周辺とし、阪神地域を同一ページに掲載している。</p> <p>また、各州で「同緯度・同縮尺の日本」が表記され、常に日本との比較ができるよう編集されている。さらに、世界の諸地域や日本の諸地域の学習において、様々な主題に対応できるよう、資料図等が配置され、自然・産業・文化を中心とした基礎的内容を考察するよう工夫されている。そして、地図を見る際の着眼点を示したり、地図の活用(読図、作図)を促したりするなど、多面的・多角的に考察する力を高める学習が多くできるよう工夫されている。</p>

種 目	発行者	採 択 理 由
数 学	学図	<p>数学科の目標に照らして内容に偏りなく適切に取り上げられている。また、基礎的基本的な知識や技能の習得をめざし問題を構成するとともに発展的な問題を配し、生徒の学習を促す工夫がされている。学習内容の説明や例題及び基本問題が充実しており単元の導入時には、新たな学習内容への興味関心を高めることができるよう身近な題材を設定するとともに主体的に学習に取り組む工夫がされている。社会に関連した身近な題材が含まれている点や数学的活動について生徒が主体的に探究できるよう構成されている。</p>
理 科	啓林館	<p>構成・分量・内容ともかなり充実しており、内容の表現・表記において、統一されたレイアウトの中で、写真や図などが美しく配置され、文字もはっきりと見えやすいものとなっている。単元の最初で既習事項を明確に示し、単元末に伝統や文化の内容や体験的な学習の内容など総合的に考察する学習を進めることができる。また、他教科との関連した学習を取り上げている。</p> <p>別冊の「マイノート」には、基礎的・基本的な問題等の確認を図る工夫が見られる。また、本文中の実験・観察で生徒に話し合わせる内容を書き込ませるなどの工夫が見られる</p>
音 楽 (一般)	教芸	<p>教材と連動した練習方法の工夫などで生徒の主体的な活動を取り入れて、基礎的な力を身に付けていくことができる。また、それぞれの楽曲において、音楽の基本的知識について確認することができる。創作活動において、学年ごとに創作手順が詳しく示されている。</p> <p>鑑賞教材の選択も、色々なジャンルが網羅されており、音楽のイメージを印象強く感じ取らせるような大きさや色遣いの写真、挿絵を入れるなどの工夫が見られる。</p>
音 楽 (器楽合奏)	教芸	<p>各楽器の構造・種類・奏法・構え方・運指などの確に提示されている。授業を進めていく上で、生徒がつまずきそうな箇所を自分で解決できるよう、Q&Aという形をとっている。視覚的にも和楽器などの奏法がはっきりと分かるように、一つひとつの動きが示されていて、生徒に理解しやすく適切な内容の構成となっている。</p> <p>また、名曲を数多く取り入れたアンサンブル曲は主題を中心に編曲されているため、生徒を様々な名曲に親しませることができる。和楽器の奏法の習得について、一つひとつの動きが視覚的に示されている点が、生徒に理解しやすい工夫となっている。</p>

種 目	発行者	採 択 理 由
美 術	日 文	<p>内容の表現や表記に関しては、参考作品は原寸大で鑑賞でき、興味・関心を高める工夫をしている。</p> <p>題材ごとに「学びのねらい」を示し、どんな力がつたのかを確かめながら学習を進めることができる工夫をしている。</p> <p>全ページを通して授業がイメージしやすい紙面構成をし、大きな図版や具体的な作品解説、作者の言葉を多く掲載することで、発想・構想のヒントにつなげ、言語活動の充実を図る工夫をしている。</p>
保健体育	学研	<p>授業内に本時の学習を振り返らせる場面や各章末に振り返り問題を設定するなど基礎・基本の定着や、カラー写真や挿絵を積極的・有効的に取り入れて興味・関心を持たせる工夫がされている。各章の終末にある問題がより段階的であり、学習したことの振り返りや理解がしやすくなっている。授業の終末にある既習内容を活用する発問等が、より生活に密着しており生徒にかかわりが持てるよう工夫されている。言語活動の充実を図るための表示や内容がより工夫されている。</p>
技術・家庭 (技術分野)	開隆堂	<p>各学習内容が、主体的な学習活動を促すさまざまな工夫も随所に見られ、問題解決能力を高めていくことができるようになっている。さらに、伝統・文化に関する内容に日本の技術や技術者を紹介する内容も豊富で適切である。</p> <p>全体的に、イラストや写真、レイアウトを工夫し、生徒が意欲的に学習に取り組めるようになっている。言語活動においては、話し合い活動等の充実により、思考力・判断力・表現力を高めるようになっている。また、技術分野特有の言語活動について示され、その後の活動に生かされるよう配慮されている。</p>
技術・家庭 (家庭分野)	開隆堂	<p>家庭生活に関する基礎的・基本的な知識や技能を確実に習得させるために、写真やイラストを多く用いて生徒の興味や関心を高めるとともに、作業工程などがイメージしやすいように工夫されている。基礎的・基本的知識や技能が確実に習得できるように写真やイラスト説明が多く用いられている。また、課題学習の進め方の例、言語活動を取り入れた活動例、まとめ方や発表方法が示されている。項目ごとに「ふり返し」が設定され自己評価ができ、主体的に学習に取り組む工夫や言語活動の充実に対応した創意工夫が見られる。</p>

種 目	発行者	採 択 理 由
英 語	教出	<p>各単元のはじめに単元の学習内容と到達目標を具体的に示しており、学習の展望を持ちやすくする工夫がある。また、1つの単元の中に、基礎的・基本的な事項の習得とそれらの活用のための題材が、用語等についての丁寧な説明となっている。</p> <p>また、単元毎のまとめ、イラストによる文法事項の説明があり、生徒が自らの課題に応じて主体的に学習に取り組むことができるような工夫が多様である。巻末には自己チェックリストがあり、到達度を自己評価できるようになっており、表現活動の見通しを持つことができる。</p>